

# 3月の衛研検査情報

## ～トピックス～

### アレルギー物質を含む食品の検査結果（その2）

平成13年4月、食物アレルギーを持つ人の健康危害を未然に防止する観点から、アレルギー物質（特定原材料）を含む食品に表示が義務付けられました。現在、アレルギーの発症数及び重篤度を踏まえ、卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かにの7品目が特定原材料として指定されており、横浜市でもこれら7品目の検査を実施しています。

今回は平成26年1月と2月に、食品専門監視班および福祉保健センターが市内製造所や小売店から収去（抜き取り検査）した検体について、そば、卵、乳の検査を、福祉保健センターが市内小学校の給食施設から収去したアレルギー物質除去給食について、卵と乳の検査を行いました。これらの検査結果について報告します。

#### 主な結果

[そばの検査] そば粉やそば茶アイスクリームなどを製造している市内製造所からうどん粉等8検体を収去し、そばの検査を行いました。スクリーニング試験の結果、そばはすべて陰性でした。

[卵の検査] アレルギー対応弁当などを製造している市内製造所や小売店から弁当・そうざい類等12検体を収去し、卵の検査を行いました。スクリーニング試験の結果、1検体（スパゲティサラダ）が陽性となり、その他の11検体は陰性でした。スクリーニング試験で陽性となったスパゲティサラダについて確認試験を行ったところ、結果は陽性でした。食品衛生課が原因を調査したところ、このスパゲティサラダはアレルギー対応弁当の付け合せでしたが、原材料に卵黄の表示があるドレッシングを使用していたことが判明しました。

[乳の検査] アレルギー対応弁当などを製造している市内製造所や小売店から弁当・そうざい類等9検体を収去し、乳の検査を行いました。スクリーニング試験の結果、乳はすべて陰性でした。

[学校給食の検査（卵と乳の検査）] 市内小学校の給食施設から卵除去給食26検体、乳除去給食16検体を収去し、卵と乳の検査を行いました。スクリーニング試験の結果、卵と乳はすべて陰性でした。

### 衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、薬事情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



**主な結果** 平成26年1月は、感染症の発生状況、今季のインフルエンザ流行情報、クロストリジウム-ディフィシル感染症に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は209,423件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。